

公民館だより

平成26年4月15日発行【第341号】

題字：前衛書家「吉川壽一」先生

発行元

吉崎公民館

福井県あわら市吉崎 8-34

郵便番号 922-0679

電話 0776(75)1205

komin-yoshizaki@city.awara.lg.jp

入学・入園おめでとう！



4月7日（月）、校庭の桜も満開で穏やかな天候の中、吉崎小学校・幼稚園の入学・入園式が行われました。

新しく学校生活をスタートさせる、東生真くん（ひがししょうま）と、松下千佳さん（まつしたちか）の2人が上級生に手を引かれ入場して来ました。

中谷早苗校先生の励ましのお言葉の後、笹井文化学習課課長、岡田晃昌 PTA 会長のお祝いの言葉があり、緊張気味の2人でしたが、「おめでとう」の言葉に、「ありがとうございます」と答えている姿は、とても初々しく頼もしく立派でした。

また、6年生岡田凌太郎くんの歓迎の挨拶は、最上級生としての自覚があふれていました。

その後に入園式が行われました。

新しく幼稚園生活をスタートさせるのは、石森咲輝さん（いしもりさき）と、松下真城さん（まつしたしんじょう）、楽しい幼稚園生活を送って下さい。

多くの来賓や保護者が参加して入学式・入園式がこの小さな学校の特徴です。健やかな成長を、教職員、家族と一緒に、地域で育てる意識が表れていました。



おしらせ

4月26日（土）・27日（日）Gobou市 午前10時～

離任のごあいさつ



ちょうど6年前の4月、桜並木が美しい湖岸道路を抜け、御山への坂道を上っていくとそこにはさらに美しく咲き誇った満開の桜の大木が私を優しく迎え入れてくれました。

こんな素敵ところで教師生活を送ることができるのだとうれしく感じました。あれから6年、四季折々の豊かな自然や、貴重な歴史と深い文化が息づくこの吉崎で、素直な子ども達と温かい地域の方々に支えられながら今日まで働くことができました。本当にありがとうございました。ただ、私としてはまだまだやり残したことがあるようで未だに後ろ髪を引かれる思いをしています。

次の赴任先は金津東小学校です。不安もありますが、吉崎小学校で得たたくさんの知識や経験を生かして頑張りたいと思います。これから先、この地があわら市の宝として福井県の宝としてそして日本の宝として益々ご発展されることを祈念し、筆を置かせていただきます。

平成26年3月30日 虎尾 茂 樹

『感謝の気持ちと、さみしさいっぱい』

虎尾先生、今までありがとうございました。

吉崎小学校から移動されても、この歴史と文化そして自然豊かで人玩味あふれたこの地で勤務されたことを胸に、お元気で過ごされてください。そしてたまには吉崎に遊びにきてくださいね！いつまでもお元気で、またお会いできる日を楽しみにしております。

小学校訪問「吉崎語り部の会」



3月14日（金）、波松小学校で「吉崎語り部の会」による小学校訪問が行われ2～6年生全員が参加しました。

また、3月17日（月）にも、吉崎小学校で1～6年生全員が参加して行われ、地域の伝承者「吉崎語り部の会」から、吉崎の蓮如上人御影道中と蓮如上人にまつわる七つの民話・吉崎の七不思議など吉崎に古くから伝わる伝統行事やたくさんの民話をお話いただきました。

児童たちは興味をもって真剣に聞いていたように感じられ、元気よく質問もありました。

子どもたちは、自分たちが暮らしている地域にはすごいものがあり、それらの素晴らしさを理解し、先人の努力を学ぶことが出来ました。

地域の良さを実感し郷土への思い、地域を愛する心を育てることにとなり、伝承者の思いにも触れることができた、ふるさと学習となりました。



3B 体操体験教室



4月2日（水）、「3B 体験講座」受講生募集にあたり、体験教室が吉崎公民館で開催され8名の方に参加いただきました。

3B 体操とはボール・ベル・ベルター・の3つの補助具を使ってすべての動きを音楽に合わせてみんなで楽しく行う健康体操です。

運動が苦手な方でも、無理のないストレッチやリズムカルな歌謡曲に合わせた踊りで体をほぐしながら、お友達と一緒に楽しく体を動かし、心と体をリフレッシュして、いつまでも若々しく元気で過ごせる事は素晴らしいこと

です。皆さんとっても楽しそうに取り組んでいました。

『これからのまちづくりに向けて』

3月18日（火）、視察研修会（福井市東郷地区）が行われました。

住民主体で「まちづくり」を行っている東郷地区をお訪ねし、地域振興組織のあり方や地域の取り組みと、まちづくり組織の活動を視察しました。

東郷公民館にて、「東郷ふるさとおこし協議会」の方々より、まちづくりと委員会の活動内容の説明のあと、地域で抱えている身近な問題について意見交換を行うとともに、個性的で魅力的なまちづくり推進について協議しました。

その後、街中を視察、宿場町の面影を残す、水路（堂田川）沿いの趣のある町屋などを巡りました。

昼食は地域住民が運営するコミュニティスペース「小屋庵：こびりあん」で頂き親睦（懇親会）を深めました。

市観光課と北潟地区住民が参加しての研修会は、行政と地域の課題を再認識するとともに、地域の発展振興に関しては行政支援を求めながら地域住民が共有の認識を持つことが重要であるなど大変貴重な経験を得ることができました。

『第23回福井国体』の写真ありませんか！

昭和43年9月開催された『第23回福井国体』に係る、当時の吉崎の写真を探しています。炬火リレーの（オリンピックでいえば聖火）引き継ぎが吉崎で行われ、旧金津町がレスリング会場、旧芦原町蹴球（サッカー）会場でした。

写真・資料等、お持ちの方は吉崎公民館までご連絡下さい。（☎：0776-75-1205）



手作品が勢揃い!
アンティークがいっぱい!

蓮如の里 吉崎

ごほういち

Gobou市



のんびりお散歩♪ クラフト & アンティークマーケット

4月26日(土)・27日(日)10:00~17:00
(27日は16:00まで)

主催:Gobou市実行委員会(Tel.0776-75-1205) 協賛:あわら市観光協会 協力:吉崎地区、吉崎公民館、吉崎振興会
後援:福井新聞社、北國新聞社、FBC福井放送、福井TV、FM福井、福井CATV、さかいCATV、月刊URALA

Gobou市開催中の寺町通りではイベントが開催されます。4月26日(土)は、1回目11時頃、2回目14時半頃、東別院前の通りで①舞踏家、振付家、演出家。今貂子舞踏研究所代表、舞踏カンパニー「今貂子+倚羅座」主宰で国内外で活躍されている今貂子(いまてんこ)氏の独舞が行われます。②なぎさ公園では10時から16時頃迄、子供向けに貸し竿を用意して釣り体験(餌付・有料)を開催。③吉崎東別院では、12時40分から劇団「合掌座」による劇「還るところは みな いっしょ」を公演が行われます。

(入場無料)

4月27日(日)は一回目11時頃、2回目14時半頃、東別院前の通りで④路上ライブ(ウッドカンパニー他)が行われます。両日ともイベントが盛りだくさんです。みなさん、楽しんで下さい。



Gobou市
ストリートパフォーマンス
「今貂子(いまてんこ)」独演
会場:吉崎東別院前
4月26日(土)
1回目 11時
2回目 14時半頃
舞踏家・振付家・演出家、
今貂子舞踏研究所代表、
舞踏カンパニー
「今貂子+倚羅座」代表。
主催:Gobou市実行委員会 お問合せ先:吉崎公民館 TEL.0776-75-1205

平成26年度 蓮如忌 臨時バス運行時刻表 (H26:4/23~5/1)

JR芦原温泉駅⇄吉崎 料金(片道)大人:200円 小学生以下:100円

臨時バス	停留所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便
	JR芦原温泉駅発	9:10	10:35	11:45	13:10	15:30
	細呂木駅発	9:20	10:45	11:55	13:20	15:40
	吉崎着	9:35	11:00	12:10	13:35	15:55
	吉崎発	9:50	11:15	12:30	14:00	16:05
	細呂木駅着	10:05	11:30	12:45	14:15	16:20
	JR芦原温泉駅着	10:15	11:40	12:55	14:25	16:30

あわら湯のまち駅⇄吉崎 料金(片道)大人:200円 小学生以下:100円

臨時バス	停留所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便
	湯のまち駅発	8:50	10:00	11:30	13:15	15:00
	北湯東発	9:03	10:13	11:43	13:28	15:13
	吉崎着	9:18	10:28	11:58	13:43	15:28
	吉崎発	9:20	10:30	12:00	13:45	15:40
	北湯東着	9:28	10:38	12:08	13:53	15:48
	湯のまち駅着	9:43	10:53	12:23	14:08	16:03

『蓮如上人御影お迎え提灯行列』に参加しよう



吉崎の歴史や伝承文化に、蓮如上人ぬきでは語れません。今年で341回目を迎える「蓮如上人御影お迎え提灯行列」は歴史の重みを感じます。

高張り提灯とホウズキ提灯が幻想的な雰囲気をかもち出し華麗ながらも荘厳な気分に入ることができます。

「蓮如上人さまのお着き〜」春爛漫、越前吉崎の地に甲高い声が響きわたります。太鼓や鐘が打ち鳴らされ、高張り提灯が足元を照らし出す中、御輿が東別院大階段を一気に駆け上がる様は勇壮で見物です。

日時は4月23日(水) 19時30分頃から。(予定)「御影お迎え提灯行列」に、皆様のご参加を、心よりお待ちしております!

【創作の森を訪ねて】第6回まなびの森 ~陶・ガラス・染め・竹講座生展~

3月16(日)、アートコア全館を会場に開催されている企画展、「第6回まなびの森~陶・ガラス・染め・竹講座生展~」に行ってきました。

創作の森で開講する4つの講座の合同展で、ミュージアム-1では、各講座生の作品が一堂に展示してあり、講座生の日々の創作の成果の力作が堪能できました。

また、ギャラリーの展示に関しては、気に入った作品は出展者からお買い求めいただけるようになっていました。

ミュージアム-2では、陶芸教室の今年のテーマ「灯りの森」に合わせ、陶・ガラス・竹の灯りを一堂に展示してあり、温かい灯りや透明な灯りが織りなす会場は幻想的な雰囲気に包まれ親子ずれなどで賑わっていました。

どの作品も創意工夫され丁寧に仕上がっており、色彩豊かな作品ばかりで楽しめました。

『金津創作の森』ジャズコンサート伊藤大輔 IN あわら
新緑に囲まれて、あなたと共に……

5月18日(日)
Start PM 5:00
(Open PM 4:00)
前売り 2,000円
当日 2,500円

*吉崎・浜坂地区の人は: 1,000円(館長割引)

主催: 愛する「蓮如の里・吉崎」サポートクラブ

お問い合わせは、吉崎公民館 あわら市吉崎8-34

TEL: 0776-75-1205 (土・日曜日休館)

金津創作の森

ジャズコンサート

伊藤大輔

INあわら

5月18日(日)

start PM5:00

《open PM4:30》

前売り 2000円

当日 2500円

新緑に囲まれて、
あなたと共に……主催 愛する「蓮如の里・吉崎」サポートクラブ
お問い合わせは、あわら市吉崎8-34
吉崎公民館 TEL: 0776-75-1205
(土・日曜日休館 AM9:00~17:00)

『駐在さん、だぁ～い好き!』

—その22—

こんにちは、吉崎駐在所の宮越通安です。

平素は、警察行政各般にわたり多大なご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

1.振り込め詐欺にご注意ください

～隣の石川県では7, 000万円を超える被害が発生～

振り込め詐欺については、年々巧妙化し、金額も増加の一途です。特にオレオ

レ詐欺では、被害者の96%以上が60歳以上の方です。警視庁の統計では「私はオレオレ詐欺には遭わない」と思っている方ほど、被害に遭っているのが現実です。

対策としては、①留守番電話タイプの電話に変え、在宅中も留守番電話にしておく

②子供や孫等を名乗ったメッセージが入っても出ず、こちらから掛け直す

③はっきりしない請求はきっぱりと無視！電話を切る！

ことがあげられます。そのため、振り込め詐欺の被害防止には、高齢者ご自身のみならずご家族様のご協力が必要不可欠となります。

④おかしいと感じたらすぐに駐在所または警察署までご連絡ください。

なお、本職は3月に、浜坂地区老人会のご依頼を受け、振り込め詐欺防止の話をさせていただき好評をいただきました。各地区、各団体様で、「振り込め詐欺防止教室」のご要望がありましたら、本職はいくらでも話をさせていただきますので、どうぞお気軽にお尋ねください。

2. (好評につき再掲載致します) 泥棒が泥棒を諦める瞬間ベスト10

県警が5年ほど前にまとめた「泥棒が泥棒を諦める瞬間ベスト10」をもう一度紹介して下さいと、ご要望をいただきましたので再掲載させていただきます。今回は、解説を交えてゆっくり1つずつご説明していきます。なお、第10位から順を追って1位までさかのぼり、毎月概ね2つずつ掲載します。

第10位 警察のチラシやシールがあった

玄関先に、宮越が定期的に出しています「吉崎駐在所NEWS」や「駐在所速報」などの警察関係のチラシ、あるいは県警マスコット「リュウピー」のシールが貼ってあったが第10となっています。「この家は警察がよく出入りしているのか」と泥棒にプレッシャーを与える効果があるようです。

第9位 センサーライトが付いていた

スーパーやドラッグストアなど大型のお店の駐車場には、ほとんどに明るい照明が付いています。特に夜間犯行を犯す泥棒にとって、照明によって自分の姿を見られることは怖いことと感じられています。

『今月のことば』

一期一会 (いちごいちえ)

一期一会 (いちごいちえ) とは、茶道に由来することわざ。『あなたとこうして出会っているこの時間は、二度と巡っては来ないたった一度きりのものです。』

だから、この一瞬を大切に思い、今出来る最高のおもてなしをしましょう』と言う意味の、千利休の茶道の筆頭の心得であります。平たく言えば、これからも何度でも会うことはあるだろうが、もしかしたら二度とは会えないかもしれないという覚悟で人には接しなさい、ということです。

(ウィキペディアより引用)



The時代 吉崎の変遷を辿る ～加越国境の番所跡2～



吉崎の国境には、福井藩の吉崎番所と加賀藩の永井番所がありました。加賀藩の永井番所は加賀吉崎の名願寺の東隣にありました。

次に牛ノ谷番所跡は白山神社の東隣で、牛ノ谷区共有地になっていて旧国鉄の牛ノ谷トンネル工事のときレンガ置場に使っていたので、今でも「レンガ場」と呼んでいます。そのうち一部が高速道路の敷地になったので面積はだいぶ小さくなりました。

牛ノ谷13字南垣内も区の共有地で、ここは旅人の荷物置場跡だったといえます。

牛ノ谷は、江戸時代の初めに福井藩となり、寛永元年（江戸時代初期1624年）から丸岡本多領となりました。そして元禄8年（江戸時代中期1695年）から丸岡藩の有馬領となり番人が厳しいので有名でした。

加賀藩ではこれに対し、加賀熊坂に番所を置き上橋に関所を置きました。

明治2年1月、全国の関所や番所が廃止されました。

権世市野々は風谷峠の要所でしたから、福井藩は権世川を利用して番所を置きました。

この福井藩の番所に対して加賀藩の番所は、加賀市山中町風谷にありました。

また坂井市丸岡町山竹田の浅野瀬橋は御番所橋といわれ、橋から約150メートルばかり下流の東側に丸岡藩の番所があり西側に福井藩の番所があって、大内峠を越えたところの大内村には加賀藩の番所がありました。

しかし今は人家もありません。

吉崎再発見49 ～蓮如上人と吉崎～

文明3年4月、蓮如上人は越前吉崎に赴き、荒地であった吉崎に吉崎御坊を築きました。

越前はもともと浄土真宗高田専修寺派の教勢が強い所でしたが、蓮如はその専修寺派を圧倒し越前に教勢を強めていきました。

そして吉崎は御坊とともに、北陸教化の本拠地として急速に発展しました。

蓮如がここにいる間に多くの信者たちがここを訪れ、一帯には坊舎や多屋や、その信者たちが滞在する多くの宿坊も立ち並び、またたく間に巨大な寺内町が出現しました。

蓮如は政治や戦闘への介入を禁じていましたが、文明6年、加賀守護の富樫家の内紛に門徒たちは介入していき、ついに蓮如は抑えきれなくなり文明7年8月、自ら吉崎を退去することになります。わずか4年余りの滞在でした。

その後、蓮如は京（京都市）の山科に本願寺を築き、その後、大阪石山の地に石山御坊を建立し本願寺はさらに巨大な教団へとなっていました。



【ふるさとクロスワード】

*答えの解った方は、公民館まで連絡して下さい。正解者には、年度末に素敵な賞品が当たる抽選券を差し上げます。(×切は5月10日)
先月号の回答は「キョウダイ」で、Bの「姉妹」でした。先月号の問題の中で、横の番号が間違っていました。お詫びいたします。

今月の問題
パズルの中のAからEの5文字を並び替えて組み合わせ、ある言葉にして下さい。その言葉と一番関係の深いものは、下の3つのうちの何でしょうか。
(A ; 保険証、 B ; 鍬、 C ; 花火)

1	7	9	11		12	
2			B			D
		10				15
3	8			C	13	
4		A				
5					14	
6						E

【よこのヒント】

- ① ; JR北陸本線、丸岡駅と細呂木駅の間は〇〇駅。
- ② ; かたつむりの事を〇〇または、〇〇つぶり言います。
- ③ ; 悲劇的な結末のこと。「あの仲の良かった二人が〇〇した・・・」なんて言います。
- ④ ; 昔から、防虫剤や防臭剤につかわれるもので、セルロイドや無煙火薬などにも使われます。温かくなって衣替えをすると、〇〇臭い背広に出会ったりします。
- ⑤ ; 山車と書いて〇〇と読みます。
- ⑥ ; 浄土真宗の親鸞聖人や蓮如上人が得度したのは比叡山のお寺です。宗派は〇〇で、その頃の本願寺のあった場所は、比叡山のお寺の地面にあったのです。
- ⑩ ; きらめいて美しいさま。「〇〇な衣装」などと言います。
- ⑬ ; あやまちを悔いること。「〇〇を残す」などと言います。
- ⑭ ; 書道に優れた人や、それを職業とする人を「〇〇家」と言います。

【たてのヒント】

- ① ; 日本三景の一つで、京都府の宮津湾にあります。その他の日本三景は、宮城県の松島、広島県の厳島。
- ⑦ ; アルファベット、X (エックス) とZ (ゼット) の間は?
- ⑧ ; 心に何のわだかまりのないこと。「〇〇坦懐」は有名な四字熟語ですね。
- ⑨ ; チベット仏教の俗称は〇〇。
- ⑪ ; 老人の恋のこと。
- ⑫ ; 条件を課して自由に活動させないこと。物事の成立に必要な規定または条件のこと。
- ⑭ ; ことわざで、「〇〇にまじれば赤くなる」というものがありますが、この意味は、人は交わる友によって善悪いずれにも感化されるという事です。
- ⑮ ; イスラム教の事を〇〇と言います。

【平成25年度クロスワードパズル正解者抽選会】

3月28日(金)午後1時30分より、平成25年度公民館だより「ふるさとクロスワードパズル正解者」公開お楽しみ抽選会が行われました。今年も通算で100名以上のたくさんの応募をいただき本当にありがとうございました。厳正な抽選の結果、一等・四方千津子様、二等・石塚信子様、三等・栗原好美様、以上3名の方がご当選され素敵な賞品がプレゼントされました。



本年度も皆様にお楽しみいただけるよう「ふるさと」に関連した問題を工夫していきますのでご期待下さい。これからも多くのご応募をお待ちしています。

おひらせ	4月23日(水)	吉崎蓮如忌「お着き」: 19:30 予定
	4月26日(土)	仏法劇団「合掌座」公演: 12:40 (東別院)